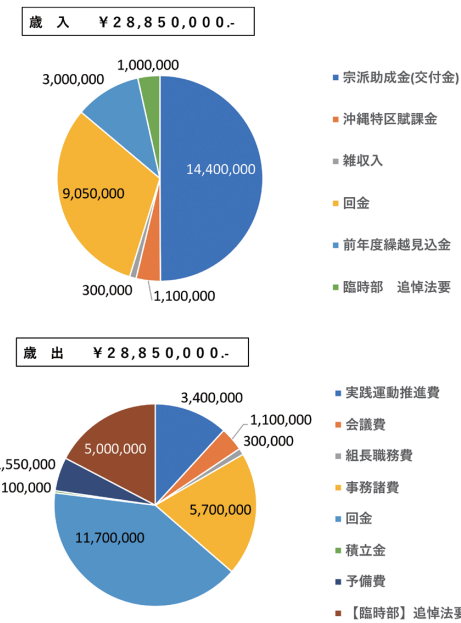


3月25日(木)午後6時55分から、
沖縄別院本堂において「2024
(令和6)年度第2回沖縄県宗務推
進会議」を開催しました。
はじめに中岡順忍所長から令和
7年度沖縄県宗務特別区執務方針
について説明をし、また、「今年
は戦後80年という大きな節目に当
たるため、ご門主様ご臨席のもと、
太平洋戦争全戦没者・沖縄戦終戦
80年追悼法要を修行します」と述

べました。
事務局が財務議決議案の令和7
年度予算案、令
和6年度予算補
正案について詳
細を説明し、全
議案が全会一致
で可決されまし
た。
また、以下の
事項について事

▶ 2025 (令和7) 年度沖縄特区一般会計予算 ◀



第2回沖縄県宗務推進会議



《2025 春・第126号》
発行 浄土真宗本願寺派
沖縄県宗務事務所
発行人 中 岡 順 忍
〒900-0005
沖縄県那覇市天久2-18-2
電話 (098) 860-7009
ファックス (098) 860-7469
mail ameku2182@yahoo.co.jp

務連絡し、閉会しました。

- (1) 総長・総務・副総務の就退任について
- (2) 宗務部門職制変更について
- (3) 新しい「領解文」(浄土真宗のみ教え)に関する施策の取り止めについて
- (4) 「願記処理電子システム」導入について
- (5) 沖縄県宗務推進会議委員任期満了について
- (6) 沖縄特区・沖縄別院慶讃法要決算見込報告について

- (7) 「太平洋戦争全戦没者・沖縄戦終戦80年追悼法要」修行について
- (8) 沖縄別院の業務報告について
- (9) 令和7年度寺院巡回実施について

今年の春分の日は3月20日(木)。
前後3日間を含めた7日間、3月
17日〜23日が春の彼岸会の期間で
した。
沖縄別院では春分の日・秋分の



お勤めのあとは中岡輪番から、お彼岸の由来や、お浄土についてのご法話があった

春季彼岸会、永代経法要 沖縄戦全戦没者追悼法要

日に「彼岸会法要、永代経法要」をお勤めしています。「永代経法要」は沖縄別院納骨堂に永代納骨をされている方を対象とした法要です。春分の日3月20日午前10時には、沖縄別院本堂にて「春季彼岸会法要」「春の永代経法要」そして「沖縄戦全戦没者追悼法要」を併修し、多くの方が参拝されました。法要の前後には多くのご家族が納骨堂にもお参りされていました。

ハイサイ!!

沖縄へようこそ

2月10日(月)に北豊教区(福岡県)京仲組の皆さん、17日に兵庫教区出石組西方寺の皆さん、3月5日に滋賀教区親鸞聖人讃仰会研修会の皆さんが沖縄別院に参拝されました。お念仏の聲があふれるなか、沖縄の歴史・別院の沿革などを聞き、学び多き一日となったことを喜んでおられました。沖縄別院では今後も皆さんのご参拝をお待ちしております。

左上) 兵庫教区出石組西方寺の皆さん
左中) 大阪教区実践運動研修会の皆さん



北豊教区京仲組の皆さん



菊城委員長による乾杯↓



法要に尽力いただいた方々

親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要 本願寺沖縄別院設立20周年記念法要 祝賀会を開催

昨年12月1日に沖縄別院において修行した「親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要」「本願寺沖縄別院設立20周年記念法要」はお陰さまで円成となりました。3月12日(水)沖縄市内ホテルにて、沖縄特区関係者を慰労する祝賀会を開催しました。

中岡順忍輪番は皆さまに御礼を述べ、「伝える・つなぐ・命^{めい}どう宝^{たから}」をテーマに法要を勤めました。沖縄特区、沖縄別院の皆さまが、浄土真宗のみ教えを伝え広めている。

盛会のように、最後に大城貴代子法要

く一助にしていたきたい」と挨拶しました。菊城元明法要委員長は、一昨年「てだこホール」での沖縄特区慶讃法要、また昨年末の別院慶讃法要での関係者の労をねぎらい、乾杯の発声をしました。

副委員長が謝辞を述べ、また、「今年は戦後80年という節目の年であり、沖縄特区では7月3日にご門主様のご臨席を賜り追悼法要をお勤めします。今回の法要でつながった絆を大切に、7月の法要に向けても協力していきたい」と挨拶されて、閉会となりました。



退任のご挨拶 川中実智

このたび、4月1日付にて出向期間を終え、浄土真宗本願寺派宗務所伝道部にて勤務することとなりました。

この一年間、沖縄特区の皆さまの温かいお育てに支えられ職務を全うさせていただきましたこと、厚く御礼申し上げます。在任中は「慶讃法要」「沖縄別院設立20周年記念法要」などに携わることができました。本年修行の「太平洋戦争全戦没者・沖縄戦終戦80年追悼法要」に携われないことは心残りですが、新たな任地にて、沖縄でいただいた経験を生かし、ご法義の繁盛に微力を尽くす所存です。今後とも変わらぬご指導・鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

第2回実践運動推進研修会 第2・3回 御同朋の社会をめざす運動 沖縄特区委員会

■実践運動推進研修会

漢見師「終わらぬ戦後」を聴聞

1月25日(土) 午後7時から沖縄別院本堂において、2024(令和6)



実践運動推進研修会にて漢見師によるご講義

和6)年度「第2回実践運動推進研修会」を開催しました。

講師には漢見^{あやみ}覚恵^{かくえ}師(滋賀教区彦根組純正寺住職・本願寺派布教使)をお迎えし、「疎開の名の下に強制撤去させられた寺院の終わらぬ戦後」をテーマに、ご講師の寺院の歴史を交えてお話しいただきました。

■御同朋の社会をめざす運動

終戦80年追悼法要協議すむ

1月25日(土) 午後6時から多目的室において2024(令和6)年度第2回「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動) 沖縄特区委員会を開催しました。

7月3日(木)に県営平和祈念公園「平和の丘」で修行する「太平洋戦争全戦没者・沖縄戦終戦80年追悼法要」につき、委員の皆さんからご意見をいただきました。追悼法要にあたっては、沖縄基地問題等を題材にした映画『沖縄狂想曲』(監督・構成…太田隆文)のDVDを沖縄特区が購入、事前に全教区へ配布し、参拝に備えてもらうこととしました。

初年度の実践状況について協議

3月18日(火) 午後6時には、多目的室において第3回「御同朋の社会をめざす運動」沖縄特区委員会を開催しました。年度当初に策定した第5期総合基本計画・重点プロジェクトの1年目の点検報告について協議しました。

沖縄特区では、

①貧困の克服に向けて、



第3回御同朋の社会をめざす運動・沖縄特区委員会の様子

②寺院の活性化をめざして、
③「非戦平和」をはじめとする社会的課題の取り組み、
以上3点の実践目標を掲げて活動をしています。